

2019年度 私立医学部 入試変更点(2018年7月31日現在)

大学名	入試区分	変更項目	詳細
愛知医科大学	センター	募集区分	センター利用入試(後期)5名を新規実施
	推薦	募集人員	公募制：約25名→約20名
関西医科大学	一般・センター	募集人員	前期：85名→約86名 後期：7名→6名
	センター・一般併用	募集区分	センター利用：15名→10名 定員10名で新規実施。5教科7科目で受験。併せて一般(前期)試験を受験
	推薦	募集区分	推進入試(特別枠：10名)→学校推薦入試(特別枠)：10名、特色入学試験(英語型・国際型・科学型)：若干名。 学校推薦入試(特別枠)は、全体の評定平均値と6教科の評定平均値4.0以上。1浪まで受験可。試験は11月。 適性検査・小論文・面接試験で実施。 特色入学試験は、英語型：英語検定試験CEFR B2以上。国際型：国際バカロレア 総合成績 36以上。科学型：国際科学オリンピック日本代表最終選考等の参加者。
杏林大学	一般	募集区分	一般入試(後期)10名を新規実施
	A0		A0入試(5名)の新規実施、一浪まで
	一般・A0・センター	募集人員	一般後期・A0：実施せず→一般後期：10名、A0：5名 センター利用：25名→センター利用：10名
久留米大学	一般	募集区分	後期試験を新規実施 1次試験：学力試験、2次試験：小論文、面接
埼玉医科大学	埼玉県地域枠	選抜方法	入学後に募集→入試で募集
昭和大学	一般(I期)	選抜方法	医学部I期1日の受験で歯学部(3名)薬学部(5名)の併願入試を新規実施
東海大学	A0	募集区分	A0入試(希望の星育成・定員5名)を実施。(現役生対象) 最終選考は、センター試験(英・数・理)で得点率80%以上が条件
	神奈川県地域枠	選抜方法	入学後に募集→入試で募集
日本医科大学	一般	募集人員	前期：100名→90名 後期：18名→21名 一般後期センター併用：10名 全ての試験区分で、併願可
	一般後期 センター併用	募集区分	一般後期入学者選抜試験「センター試験(国語)併用」を新設(10名)。従来の後期試験との併願可能
	----	特待生枠	特待生枠が3倍に増加(昨年比)
兵庫医科大学	センター利用	募集区分	センター利用入試(前期・後期)を廃止
	一般B		一般入試B(高大接続型)を新設(定員10名)。 英語の4技能を評価する資格・検定試験で基準を満たすこと。従来の一般入試は一般A(4科目型)に変更。
藤田保健衛生大学	大学名	----	平成30年10月に「藤田医科大学」に大学名変更予定
	一般	募集人員	前期：約90名(愛知県地域枠10名含む)→約80名(愛知県地域枠5名含む) 後期：約5名→センター利用(後期)と合わせて15名(愛知県地域枠5名含む)
	センター		前期：約10名→10名 後期：約5名→一般(後期)と合わせて15名
	愛知県地域枠	募集区分・出願条件	一般入試前期で10名募集、1浪以下の愛知県出身者→一般入試前期と後期で各5名を募集。出願条件を2浪以下の愛知県出身者に拡大
	推薦	募集区分	推薦入試の廃止
		募集人員	推薦入試を廃止し、A0入試での募集に変更。 高3生と高卒生に試験区分を分けて選考し、合わせて約15名
A0	試験科目	1次試験：英・数・論述→1次試験：英・数・小論文(英語は外部試験の導入) 2次試験：課題・面接(変更なし) 大学が指定する英語外部試験を受験している場合、本学英語試験と外部試験の換算得点の高い方を使用	